

平成17年 3月期 中間決算短信

平成16年11月9日

会社名： 東レインターナショナル株式会社

上場区分： 非上場

(URL <http://www.toray-intl.co.jp>)

本社所在都道府県： 東京都

代表者： 役職名 代表取締役社長 氏名 渡部 毅

問合せ先： 役職名 取締役経理部長 氏名 藤井 茂雄

TEL 06 (6445) 3619

中間決算取締役会開催日 平成16年10月25日

中間配当制度の有無：有り

中間配当支払日 平成16年12月10日

1. 16年9月中間期の業績（平成16年4月1日～平成16年9月30日）

(1) 経営成績 (百万円未満四捨五入)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)
16年9月中間期	145,905 (22.3%)	1,596 (30.7%)	1,743 (59.6%)
15年9月中間期	119,284 (31.1%)	1,221 (81.9%)	1,092 (57.6%)

	当期純利益 (百万円)	1株あたり当期純利益 (円)	株主資本 当期純利益率 (%)	総資本 経常利益率 (%)	売上高 経常利益率 (%)
16年9月中間期	960 (81.4%)	29,989	10.7%	2.2%	1.19%
15年9月中間期	529 (41.6%)	16,529	6.9%	1.8%	0.92%

(注) ①期中平均株式数 16年9月中間 32,000株 16年9月中間 32,000株
16年3月期 32,000株

②会計処理の方法の変更 なし

③売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 配当状況

	1株あたり中間配当金 (円)	1株あたり年間配当金 (円)
16年9月中間期	4,000 (予定)	—
15年9月中間期	4,000	—
16年3月期	—	8,000

(3) 財政状態

	総資産 (百万円)	株主資本 (百万円)	株主資本比率 (%)	1株あたり 株主資本 (円)
16年9月中間期	78,253	9,010	11.5%	281,573
15年9月中間期	62,257	7,682	12.3%	240,078
16年3月期	64,950	8,192	12.6%	255,988

(注) 1. 期末発行済株式数 16年9月中間 32,000株 15年9月中間 32,000株
16年3月期 32,000株

2. 17年3月期の業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株あたり年間配当金 (円)	
					期末	
通期	284,000	2,800	2,800	1,600	4,000	8,000

(参考) 1株あたり予想当期純利益 (通期) 50,000円

3. 商品別売上高比率

部門	当中間期 (H16.4.1-H16.9.30)		前年中間期 (H15.4.1-H15.9.30)		増減金額	前期 (H15.4.1-H16.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)		(百万円)	(%)
ファイバー	18,626	12.8%	16,836	14.1%	+ 1,789	33,053	14.0%
綿花羊毛	5,498	3.8%	6,331	5.3%	833	11,591	4.9%
テキスタイル	14,144	9.7%	12,501	10.5%	+ 1,643	22,905	9.7%
アパレル	18,047	12.4%	15,128	12.7%	+ 2,920	31,010	13.1%
物資	6,108	4.2%	6,251	5.2%	143	12,831	5.4%
機材	9,992	6.8%	9,703	8.1%	+ 289	18,244	7.7%
情報機材	12,396	8.5%	9,496	8.0%	+ 2,900	21,292	9.0%
ケミカル	42,785	29.3%	28,330	23.7%	+ 14,455	54,926	23.2%
プラスチック	18,309	12.5%	14,707	12.3%	+ 3,602	30,531	12.9%
合計	145,905	100.0%	119,284	100.0%	+ 26,621	236,383	100.0%

4. 形態別売上高比率

形態	当中間期 (H16.4.1-H16.9.30)		前年中間期 (H15.4.1-H15.9.30)		増減金額	前期 (H15.4.1-H16.3.31)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	比率
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)		(百万円)	(%)
輸出	50,413	34.6%	43,158	36.2%	+ 7,256	80,642	34.1%
三国間	21,684	14.9%	15,270	12.8%	+ 6,414	31,262	13.2%
輸入	26,626	18.2%	20,578	17.3%	+ 6,048	45,600	19.3%
国内	47,182	32.3%	40,278	33.8%	+ 6,903	78,880	33.4%
合計	145,905	100.0%	119,284	100.0%	+ 26,621	236,383	100.0%

貸借対照表

平成16年9月30日現在

東レインターナショナル株式会社

(単位:千円)

科 目	第19期9月末 (H16.9.30)	第18期 (H16.3.31)	増 減	備 考	科 目	第19期9月末 (H16.9.30)	第18期 (H16.3.31)	増 減	備 考
(資産の部)					(負債の部)				
流動資産					流動負債				
現金・預金	1,168,303	642,617	525,686		支払手形	2,989,400	3,501,371	▲ 511,971	
受取手形	9,610,832	10,342,518	▲ 731,686		買掛金	48,878,756	36,723,125	12,155,631	
売掛金	45,308,986	36,133,747	9,175,239		短期借入金	5,232,206	5,875,322	▲ 643,116	
短期貸付金	24,500	28,505	▲ 4,005		未払金	352,110	375,563	▲ 23,453	
商品	13,455,526	9,939,355	3,516,171		未払費用	2,810,345	2,411,153	399,192	
前払費用	98,796	115,273	▲ 16,477		前受金	447,197	253,602	193,595	
短期債権	489,343	672,357	▲ 183,014		未払法人税等	974,608	749,132	225,476	
前払金	32,887	837,698	▲ 804,811		繰延売上利益	85,088	113,941	▲ 28,853	
未収消費税	1,296,555	927,806	368,749		預り金	1,225,460	671,124	554,336	
繰延税金資産	749,947	702,138	47,809		賞与引当金	268,824	223,399	45,425	
預け金	2,420,622	407,764	2,012,858		クレーム引当金	143,361	66,883	76,478	
その他流動資産	322,437	381,806	▲ 59,369		その他流動負債	397,870	208,617	189,253	
貸倒引当金	(▲ 446,638)	(▲ 279,758)	(▲ 166,880)		流動負債計	63,805,230	51,173,238	12,631,992	
流動資産計	74,532,101	60,851,829	13,680,272		固定負債				
固定資産					長期借入金	4,990,000	5,170,000	▲ 180,000	
有形固定資産					長期預り金	286,718	238,573	48,145	
建物	115,803	123,151	▲ 7,348		役員退職給与引当金	78,313	92,127	▲ 13,814	
車両運搬具	42	42	-		退職給付引当金	82,354	84,707	▲ 2,353	
器具・備品	49,260	31,690	17,570		固定負債計	5,437,385	5,585,407	▲ 148,022	
土地	28,938	28,938	-		負債合計	69,242,616	56,758,645	12,483,971	
有形固定資産計	194,044	183,822	10,222		(資本の部)				
無形固定資産					資本金	1,600,000	1,600,000	-	
ソフトウェア	602,393	535,045	67,348		利益剰余金				
営業権	6,500	8,000	▲ 1,500		利益準備金	243,380	230,580	12,800	
電話加入権	3,140	3,140	-		別途積立金	5,940,000	4,940,000	1,000,000	
無形固定資産計	612,033	546,186	65,847		当期末処分利益	1,221,878	1,403,043	▲ 181,165	
投資等					利益剰余金計	7,405,258	6,573,623	831,635	
投資有価証券	788,726	808,103	▲ 19,377		株式等評価差額金	5,062	17,987	▲ 12,925	
子会社株式	2,980	2,980	-		資本合計	9,010,320	8,191,610	818,710	
長期貸付金	194,640	193,901	739		負債及び資本合計	78,252,937	64,950,255	13,302,682	
敷金	294,141	293,875	266						
繰延税金資産	158,633	146,802	11,831						
長期売掛金	1,929,590	2,512,614	▲ 583,024						
その他の投資	194,366	212,001	▲ 17,635						
貸倒引当金	(▲ 648,320)	(▲ 801,862)	(△ 153,542)						
投資等計	2,914,758	3,368,416	▲ 453,658						
固定資産計	3,720,836	4,098,425	▲ 377,589						
資産合計	78,252,937	64,950,255	13,302,682						

- (注) 1. 有形固定資産減価償却累計額
 2. 重要な外貨建資産及び負債 ;
 3. 手形割引高
 4. 保証債務
 5. 手形流動化に伴う買戻義務上限

	79,995	66,815
外貨建投資有価証券	188,211	185,067
(11,843千HK\$他)	(11,843千HK\$他)	
	0	0
	183,232	171,746
(1,650千US\$)	(1,600千US\$)	
	4,928,364	4,621,913

損益計算書

自：平成16年4月1日
至：平成16年9月30日

東レインターナショナル株式会社
(単位：千円)

科 目	第19期 中間 (H16.4.1-H16.9.30)		第18期 中間 (H15.4.1-H15.9.30)		増 減		備 考
(経常損益の部)							
(営業損益)							
営業収益							
売上高	145,841,356		119,129,932		26,711,423		
受取手数料	63,418	145,904,775	153,738	119,283,671	▲ 90,319	26,621,104	
営業費用							
売上原価	140,484,484		114,776,537		25,707,946		
販売費及び一般管理費	3,823,924	144,308,409	3,285,743	118,062,281	538,180	26,246,127	
営業利益		1,596,365		1,221,389		374,976	
(営業外損益)							
営業外収益							
受取利息・配当金	48,591		40,094		8,497		
為替差益	191,643		-		191,643		
その他	6,959	247,195	14,467	54,561	▲ 7,507	192,633	
営業外費用							
支払利息	44,611		38,998		5,612		
為替差損	-		77,561		▲ 77,561		
手形売却損	22,533		45,035		▲ 22,502		
その他	33,075	100,219	22,101	183,696	10,973	▲ 83,477	
経常利益		1,743,341		1,092,254		651,087	
(特別損益)							
特別利益							
貸倒引当金戻入益	13,915				13,915		
償却債権取立益	126	14,042	2,540	2,540	▲ 2,414	11,501	
特別損失							
固定資産除却損	112		29,277		▲ 29,165		
投資等評価損	-	112	1,761	31,038	▲ 1,761	▲ 30,926	
税引前当期純利益		1,757,271		1,063,756		693,514	
法人税住民税及び事業税	△)	848,441	△)	503,563		344,877	
法人税等調整額	△)	▲ 50,805	△)	31,264		▲ 82,069	
当期純利益		959,635		528,928		430,706	
前期繰越利益		262,243		376,690		▲ 114,447	
当期末処分利益		1,221,878		905,618		316,259	
中間配当		128,000		128,000		0	
利益準備金積立額		12,800		12,800		0	

(注)親会社との取引高：売上高 (千円) 24,618,589 17,067,414 7,551,174
仕入高 (千円) 56,358,584 43,780,985 12,577,599

(参考)総取扱高 (千円) 153,908,105 127,113,343 26,794,761
(参考)売上総利益 (千円) 5,420,290 4,507,133 913,157

平成17年3月期 中間

営業の概況

1. 営業の経過および成果

国内景気回復傾向の中、業容は全般に好調に推移しました。繊維においては、アパレルOEM事業の拡大、輸出テキスタイルの健闘、産資分野ファイバーの拡大を牽引役に好調に推移し前年比9.4%の増収を達成しました。非繊維においても、ケミカルでの合繊原料価格の上昇及び取扱拡大、並びに複合材料分野での東レからの一部商内移管、又IT関連分野を含むプラスチック、情報通信機材分野の伸張から、前年比34.1%の大幅な増収となりました。

この結果、当期中間の売上高（実質売上高とインデント手数料収入の合計額）は前年比22.3%増の145,905百万円と大幅な増収(+26,621百万円)を実現することができました。

事業拡大に伴い、販売費及び一般管理費は前年比16.4%増加しましたが、粗利益が前年比20.3%増加するなど、利益の増加がこれを上回り、営業利益は前年比30.7%増の1,596百万円、経常利益は前年比59.6%増の1,743百万円、当期利益は前年比81.4%増の960百万円といずれも大幅な増益を達成することができました。

2. 部門別の営業概況

[合繊ファイバー]

衣料用途では、輸出、輸入は東レ（株）の長・短繊維やスパンデックス加工系を中心に、総じて堅調に推移しました。国内は寝装用途、靴下用途が減少した一方、ストレッチ商品や資材用途が好調でした。

産業資材用途では、エアバック用ナイロンの安定出荷が実現し、カーシート用PETが拡大。また、東レの海外生産移管品種の拡大に伴い、日本向け産業用ナイロン、ポリエステル等のグローバルオペレーションも増大しました。スリングの商内は、高機能素材使用軽量化ベルトを積極展開し、景気回復の環境もプラスとなり、好調に推移しました。

以上の結果、売上高は前年比10.6%増の18,626百万円となりました。

[綿花・羊毛]

綿花相場は、北半球綿花の新綿の植付け及びその後の天候がおおむね順調で、豊作が明らかになるにつれ、相場下落したためこの影響を主因に減収となりましたが、利益面では前年比微減にとどめました。羊毛は、一部の国内ユーザーが事業収束したものの、他社での事業継承が決定したため今後の大きな規模縮小は避けられる見通しとなりました。

その結果、売上高は前年比13.2%減の5,498百万円となりました。

[テキスタイル]

輸出洋装は、中国向け商内、欧州向けベターゾーン商内、イタリー向け資材用途及びエクセーヌ商内がそれぞれ堅調でした。スポーツ輸出は積極的に新規顧客開拓、拡販に注力した結果、大幅な増収を達成。三国間、国内の商内はカジュアル、婦人服用途で大幅な拡販を実現、合皮基材用トリコットなど資材用途も安定し、利益貢献しました。

この結果、テキスタイル全体では売上高は前年比13.1%増の14,144百万円となりました。

[アパレル]

全般市況はまだら模様でしたが、当社アパレル事業で主力としているOEM事業は順調であり、その中でも特に大手SPA向け及びスポーツアパレル向けが好調に推移しました。

この結果、売上高は前年比19.3%増の18,047百万円となりました。

[物 資]

中国での委託加工生産の原皮商内が順調に伸び、更に製品商内の拡大、新規取組みの開拓などで堅調に推移しました。

インテリア事業では、組織の再編成を機に、商材の取捨選択、新規商材の開拓、札幌駐在の合理化対策等、事業の再構築を行いました。

以上の結果、当期の売上高は前年比2.3%減の6,108百万円となりました。

[機材]

東レグループでの中国・タイ向け機材輸出プロジェクトが3件進展し、東レグループ向け機器は堅調でしたが、東レグループ外向けの中国向けをメインとしている機材輸出は4月以降の中国での金融引締の影響もあって、設備投資の中止・延期が相次いだため、低調にとどまりました。

以上の結果、売上高は前年比3.0%増の9,992百万円となりました。

[情報機材]

電材、液晶関連機材は携帯電話、パソコン用LCDの在庫調整から、7月以降ICキャリアテープ等のTAB関連材料の売上高が減少しました。電子回路材料の銅張ポリイミドフィルム、液晶テレビ用カラーフィルターはいずれも好調でした。また、印写材料、水処理も共に堅調で売上に貢献しました。ICタグは評価用機器の販売が一巡し減少しましたが、実証実験は順調に進展しています。

この結果、売上高は前年比30.5%増の12,396百万円となりました。

[ケミカル]

テレフタル酸及び、エチレングリコール等の合繊原料は値上がりが続いていますが、荷動きは堅調に推移しました。医薬原料用ケミカル製品及び、ポリサルファイドポリマーの欧米向け出荷も順調でした。トレカ複合材料関連は中国・アジア向けトレカ系、プリプレグ、スポーツ材料、パソコン用筐体を中心に好調を維持しました。また、前期より開始しました中国向け鉄鋼輸出商内は価格高騰から限定的な取引に終わりました。

以上の結果、売上高は前年比51.0%増の42,785百万円となりました。

[プラスチック]

原料の高騰を受け樹脂、フィルム製品の価格は騰勢を続け、全般には中国、アジアを中心に好調に推移しました。また、樹脂・フィルムとも客先の生産拠点の海外への移動等に対して、輸入代行・三国間対応を行うことで取り組み拡大に成功しました。

以上の結果、売上高は前年比24.5%増の18,309百万円となりました。

以上